

# 特待生制度（奨学金給付）〔返済不要〕

大学では最長4年間、短期大学部では最長2年間の授業料が全額免除になる、【特待生制度】があります。各学部・学科の出願資格や受験方法については、入試情報サイトの『特待生制度（奨学金給付）』（<https://oiuvoice.com/examination/honor/>）の項目および本要項の該当の選抜種別のページをご確認ください。

入試情報サイト  
『特待生制度（奨学金給付）』



## 募集人員

対象となる選抜	経営経済学部	人間科学部	国際教養学部	短期大学部
一般選抜前期日程	・経営学科 8名 ・経済学科 6名	・心理コミュニケーション学科 7名 ・人間健康科学科 7名 ・スポーツ行動学科 11名	・国際コミュニケーション学科 7名 ・国際観光学科 7名	・短期大学部 5名 （前期日程のみ）
一般選抜中期日程				
一般選抜後期日程				

## 出願資格ごとの特待生制度（奨学金給付）応募～採用者決定の流れ（出願資格の詳細は上記「入試情報サイト」でご確認ください。）

### 出願資格Ⅰ

- ① 一般選抜前期日程・中期日程・後期日程（短期大学部は前期日程のみ）でインターネット出願登録をする際、「特待生制度（奨学金給付）」にチェック
- ② 「特待生制度（奨学金給付）志望理由書」をダウンロードし、特待生制度の志望理由を400字程度で記入
- ③ 志願票・調査書などの出願書類とともに「特待生制度（奨学金給付）志望理由書」を簡易書留速達郵便で送付
- ④ 選択した一般選抜日に受験（短期大学部は国語・英語の2科目受験が必須）
- ⑤ 可否判定とは別に「特待生制度（奨学金給付）」の判定を行い、採用者を決定
- ⑥ 特待生制度（奨学金給付）の採用者には、合格通知発送日に合格通知書とともに「特待生制度（奨学金給付）採用通知書」を送付

◆2年次生以降は各学部・学科が指定する条件をクリアすることにより、最長4年間（短期大学部は2年間）の継続受給が可能

### 出願資格Ⅱ

- ① 対象となる者には、合格通知書とともに特待生選抜応募専用の「要項」・「志願票」・「特待生志望理由書」・「返送用封筒」を送付
- ② 応募者は「志願票」に必要事項と、「特待生志望理由書」に特待生制度の志望理由を400字程度で記入
- ③ **要項に記載する提出期間内**に、専用の「返送用封筒」に「志願票」および「特待生志望理由書」を同封し、簡易書留速達郵便で返送
- ④ 選択した一般選抜前期日程の1日目または2日目に受験（大学は国語・英語・選択科目の3科目受験、短期大学部は国語・英語の2科目受験が必須）
- ⑤ 「特待生制度（奨学金給付）」の判定を行い、採用者を決定
- ⑥ 特待生選抜応募者には、一般選抜前期日程の合格通知発送日に採否の通知書を送付（採用者には既納の学費等の過不足調整についての案内も同封）

◆2年次生以降は各学部・学科が指定する条件をクリアすることにより、最長4年間（短期大学部は2年間）の継続受給が可能